

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

複数施設研究用

2 型糖尿病患者における GLP-1 受容体作動薬による異所性脂肪蓄積への影響の検討

1. 研究の対象

市立伊丹病院および大阪大学医学部附属病院糖尿病・内分泌・代謝内科において 2021 年 3 月 31 日までに血糖管理のために GLP-1 受容体作動薬（商品名：リラグルチド）を投与され、導入前後で計 2 回以上腹部単純 CT 検査を施行された 2 型糖尿病患者。

さらにスルホニルウレア薬を導入され、リラグルチドと同様に 2021 年 3 月 31 日までに導入前後で計 2 回以上腹部単純 CT 検査を施行された 2 型糖尿病患者を対照例とする。研究期間は 2021 年 8 月 25 日～2024 年 3 月 31 日とする。

2. 研究目的・方法

2 回の腹部 CT 検査で脾臓、肝臓、腎臓、筋肉各臓器の CT 値で脂肪蓄積を評価する。

併せて腹部内臓脂肪面積を評価する。

リラグルチドおよびスルホニルウレア薬導入前後での患者臨床背景ならびにこれら臓器の CT 値の変化、内臓脂肪面積の変化を比較検討することで、リラグルチドによる異所性脂肪蓄積の軽減効果の有無を明らかにすることが目的である。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、検査データ等。

4. 外部への試料・情報の提供

市立伊丹病院へ匿名化された情報提供を行う。

5. 研究組織

大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科学 小澤純二

市立伊丹病院 糖尿病・内分泌・代謝内科 濱口朋也

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また情報が当該研究に用いられることについて、患者さんのご了承をいただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：吹田市山田丘 2-2、電話：06-6879-3732

担当者および研究代表者の所属・氏名：大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科学、
糖尿病病態医療学寄附講座 小澤純二

当院お問い合わせ先：伊丹市昆陽池 1-100 電話：072-777-3773

糖尿病・内分泌・代謝内科 栗山 督

